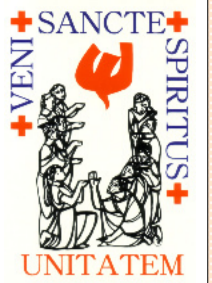


2020年7月5日 (第196号)
発行所 カトリック高松司教区 広報委員会
〒760-0074 高松市桜町1-8-9
TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484
Email
教区:catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.jp
広報:tk-koho@mxi.netwave.or.jp
生涯養成:yousei@takamatsu.catholic.jp
WEB http://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



# カトリック高松教区報

マザー・テレサの言葉

わたしが、イエス様を、見つけねばならなかったのではありませぬ。イエス様が、わたしを見つけて下さったのです。

おへんろ

## 四国八十八箇所霊場巡拝の記

鹿兒島教区助祭 諏訪勝郎



諏訪助祭

この春、四国八十八箇所を巡拝した鹿兒島教区の諏訪勝郎助祭から巡礼記が届きました。巡礼にあたって、教区からの呼びかけにより、教区信徒が各地でお接待しています。巡礼記の抜粋を教区報に掲載する許可をいただきましたので紹介します。

この遍路道を、令和2年2月18日から3月26日まで、38日間かけて一人歩いた。その一部の記録である。まず高松教区司教座聖堂を訪問。諏訪司教は歓迎してくださり、協力を快諾。既に高松教区で、鹿兒島教区神学生(筆者)のおへんろを支援するよう各小教区に伝達済みと聞いた。恐縮至極。

鳴門教会では日本二十六聖人の道を歩いた時、古賀教会で知遇を得たS神父に再び会う僥倖に驚いた。「なぜおへんろを？」とS神父。これには「なぜキリスト者が、仏教の修行である遍路をするのか？」との含意を見た。「わたしが日本人だから」と答える。日本二十六聖人の道を歩いた時、じっさい至る所で目にしたもの、経験し意識したものは、聖人にゆかりの風光でも文物でもなく、キリスト教風なものでもなかった。心に沁みしたのは、

し」の中でも屈指の難所と言われる。「へんろころがし」とは、おへんろさんを転げ落とす険路という意。たしかに胸突き八丁、急勾配の山道が続く。自然、息も荒くなる。直ぐに汗だく。自分の息遣いしか聞こえない。雑念の浮かぶ余地もない。無念無想。ひたすら登る。久練修行。山嶽・原野・海辺等、人里離れた場所です。長期間、心身の訓練・修行をすること。・3月6日足摺岬一帯、特に第三十八番から第三十九番間の宿泊事情がよろしくないと聞いていた。だから中村教会をベースに札所を打とうと考えた。お世話してくださったのはMさん。子ども時分から、空海を「お大師さん」と呼び敬愛する環境に育った。当時は、玄関先で読経してくださったおへんろさんに、御礼として米や麦、時には金銭を手渡していたのを記憶する。小高い境内から中村の町を眺めつつ、Mさんの仰言った、仏様とも神様とも馴れ親しむ事は自然な事一を思う。・いまにも泣き出しそうな曇天の下、遠く足摺岬を見遣りながら海浜を歩く。この既視感。映画『砂の器』。雪の吹き荒ぶ海浜を歩くおへんろさん親子二人。あの灰色の画面にそっくり。・3月11日(水) 観自在寺に「観自在寺に來たら是非寄ってください」との伝言をいただいたいたカトリック信者のEさん宅へ。家族ぐるみの歓迎に恐縮至極。宇和島教会を訪う。主任司祭は大阪教区所屬。こつてこの大阪人。愉快な方。夕食の時、信徒会長、Eさん親子も来訪。信徒会長の料理に舌鼓、楽しい一刻を過ごす。・3月14日臼杵を過ぎ、畑峠遍路道と出交す所に、三嶋神社がある。木造の鳥居に注連縄の架かった清浄なる構え。

周囲の木と背後の山とが織りなす緑と渾然一体。まさしく杜。凜とした空気が漲り、立派な、厳かな、この形容に相応しい。神道の精髓を湛える神社である。三嶋神社を過ぎ、上畝々へと上る。山間の里。桜を見た。下草に一面の菜の花。桜木は菜の花の黄を下に敷き詰め、正真正銘の桜色を矜って立つ。美しい。目の覚めるような、というより、心に滲む。先の神社といい、この桜といい、日本人なら心震わせずにはいられない。「しき嶋のやまとごころを人とは、朝日に、ほふ山さくら花」と思わず、本居宣長の歌に得心するのである。また本居宣長が永眠に望んだのもこのような景観かと勝手に想像する。・3月26日竹屋敷を過ぎ、旧遍路道へ。槇川沿いをゆくり登る。山門が見えた。(2ページへ)

むしろ神代以来のまほろばのやまとごころ、即ち「ものあはれ」をする事であった。日本二十六聖人の道を歩いて体感したことが、神学科3年時の神学論文にながった。日本を代表する巡礼路であるおへんろを歩く事を通して、これを更に考えたい。あらためて日本について考え、深めたい。これを噛み砕いて説明するのは、骨の折れる仕事だった。同席のI神父が、満面に笑みを湛え聞いてくださったのが心強かった。午

前7時。おへんろの第一歩を刻む。第一番・霊山寺の山門をくぐって、「あやし」という言葉でしか表現し得ないものを覚えた。霊気というか妖気とか。朝まだき、数多の吊り籠に飾られた本堂や朱に彩色された宝塔等、どこか落ち着かぬ異国情緒、異次元な風。異界を感じるのがある。「あやし」いのである。・

2020年5月17日、第7代福岡教区司教にヨゼフ・アベイヤ司教が着座しました。着座式はカトリック大名町教会において非公開で執り行われました。福岡教区(福岡、佐賀、熊本)の司教は、宮原良治前司教が辞任した2019年4月から空位になっており、杉原寛信神父が使徒座

管理者を務めていました。アベイヤ司教は1949年スペイン出身。バルセロナで哲学・神学を学んだ後、日本へ派遣、1981年クワレチアン宣教会日本管区管区長、2003年同会総長、2018年6月2日、大阪教区補佐司教に任命されました。教皇フランシスコは、2020年5月31日聖霊降臨の主日、神言修道会のパパンで東日本大震災被災地の復興支援活動に深く関わったほか、2013年より、神言修道会総本部の正義と平和・環境問題部門担当。現在は同部門の責任者を努めておられます。

はばたき 婆さんでも本を読む。一般書籍しか読まない。教会関係の本は殆ど手がでない。読む気にならない。書棚にも数冊しか無い。毎日のミサに綴じてある教皇様の目録も厚手の紙で真中であってジャマをするから、届くとすぐどける。教皇様を嫌いだはない、教皇様の意向の為に祈る。あの、ご心労は理解できるから。 たぶん、教会関係の宗教本は教科書で一般書籍はマンガ本であるかも知れない。教科書に親しむ信徒は優等生で、マンガばかりの信徒は落ちこぼれだろう。 しかし、たとえ落ちこぼれでも教室内の一員には違わない。でも落ちこぼれは、いつも教室の外に立たされる。 教会で落ちこぼれの年寄りが出たされる場所は。教会の落ちこぼれは何の役に立つのだろうか。年寄りの出来る事は祈りと献金くらいかなあ。落ちこぼれの婆さんも、神様が好き、教会ミサが好き、あらゆる人が好き。 今、ミサが中止される事態となり、私はなす術もなくオロオロと祈る他ありません。 数少ない教会本の中から、心に沁みる祈りを見つけました。 愛するイエス様 私が行くところ何処にでもあなたの香りを漂わせることが出来ますように、おたすってください。 私の魂をあなたの霊といのちで満たしてください。 私の全存在を貫きあなたのものとしてください。 私の人生があなたの光だけを輝かせるものとなりますように。 私を通して光輝き、私の内にお留まりください。 私に出会うすべての魂が、私の内におられるあなたの現存を感じ取ることが出来ますように。

## 福岡教区・新潟教区に新司教

2020年5月17日、第7代福岡教区司教にヨゼフ・アベイヤ司教が着座しました。着座式はカトリック大名町教会において非公開で執り行われました。福岡教区(福岡、佐賀、熊本)の司教は、宮原良治前司教が辞任した2019年4月から空位になっており、杉原寛信神父が使徒座

管理者を務めていました。アベイヤ司教は1949年スペイン出身。バルセロナで哲学・神学を学んだ後、日本へ派遣、1981年クワレチアン宣教会日本管区管区長、2003年同会総長、2018年6月2日、大阪教区補佐司教に任命されました。教皇フランシスコは、2020年5月31日聖霊降臨の主日、神言修道会のパパンで東日本大震災被災地の復興支援活動に深く関わったほか、2013年より、神言修道会総本部の正義と平和・環境問題部門担当。現在は同部門の責任者を努めておられます。

教皇フランシスコは、2020年5月31日聖霊降臨の主日、神言修道会のパパンで東日本大震災被災地の復興支援活動に深く関わったほか、2013年より、神言修道会総本部の正義と平和・環境問題部門担当。現在は同部門の責任者を努めておられます。

教皇フランシスコは、2020年5月31日聖霊降臨の主日、神言修道会のパパンで東日本大震災被災地の復興支援活動に深く関わったほか、2013年より、神言修道会総本部の正義と平和・環境問題部門担当。現在は同部門の責任者を努めておられます。

教皇フランシスコは、2020年5月31日聖霊降臨の主日、神言修道会のパパンで東日本大震災被災地の復興支援活動に深く関わったほか、2013年より、神言修道会総本部の正義と平和・環境問題部門担当。現在は同部門の責任者を努めておられます。

# 八幡浜小教区改築聖堂の諏訪司教による祝福式

## 小さな共同体の新たな宣教の拠点を構築して

八幡浜教会 西園寺良徳

清水裕子

愛媛地区南予ブロック八幡浜教会は、2020年5月30日に改築した八幡浜聖母幼稚園ホールに「小教区聖堂」をおき、聖母幼稚園の駐車場に小さな小教区聖堂を改築した。

この聖堂改築は、2019年1月に学校法人ロザリオ学園から使徒ヨハネ



2019.7.21 最後のミサ



2019.8.6 聖堂解体中



2019.8.9 聖堂解体中

諏訪司教長(司教)へ、聖母幼稚園旧園舎の耐震審査の結果を受け、園舎改築が伝えられたことに始まった。

八幡浜教会は、1937年(昭和12年)に創立し、1949年(昭和24年)に現教会土地を購入、1950年(昭和25年)9月23日に聖堂を献堂し、11月1日に聖母幼稚園が新築、開園した。1954年(昭和29年)に幼稚

園、八幡浜教会の3者協議が行われ、土地と建物および建築費について協議が行われた。この席で、教区とロザリオ学園から八幡浜教会に対して、八幡浜聖母幼稚園の存続と引き替えに聖堂取り壊し



2019.12.7 幼稚園が先行して建設



2019.9.27 聖堂縄張

が要請された。その後、八幡浜教会で協議が続き、4月24日取り壊しに同意する教区への報告を行った。直後の4月28日には、ヨゼフ呉神父からアシジのフランシスコ申神父に担当司祭が交代した。6月23日、諏訪司教による八幡浜教会での改築工事説明会が行われ、教会敷地は全て幼稚園に貸与し、教会は幼稚園の駐車5台



2020.3.27 幼稚園完成



2020.4.28 聖堂上棟式

7月28日、旧聖堂で最後のミサが行われ、8月3日、聖堂引っ越しが行われ、5日から聖堂取り壊しを開始した。主日ミサは8月4日から公民館で集会を行い、8月25日から日本基督教団八幡浜教会チャペルにて行われた。この日、諏訪司教の出席で八幡浜聖堂建設委員会が発足した。9



再出発の小さな共同体



2020.5.31 聖霊降臨の祝日に初ミサ

神父による聖堂の初ミサが行われた。慌ただしい1年4ヶ月の悲しみと寂しさの後に続く静かな喜びは、聖霊の息吹に浸される日に訪れた。  
6月28日には諏訪司教による祭壇再安置と聖堂祝福式が行われた。同時に建設委員会解散式が行われ、建設委員長は信者の一致の証を奉獻できたと述べ、謝意を表明した。また聖母幼稚園園長は小教区宣教を園児への教育を通してその一翼を担いたいと決意を述べられた。司教の教導によって小さな共同体の宣教拠点は、新たな一歩を踏み出した。建設業者をはじめ多くの支援者に深い感謝を捧げ、どこにおかれても平和の使者となれるようありたいと願う。

### (1ページから)

第八十八番・大窪寺。結願(完歩)。納経所で、納経帳にご朱印・墨書。そして、結願証をいただく。もう歩く先はない。伽藍を眺める。「あやし」くもあり、「うるはし」くもある。しかし、ここまでの

### 四国八十八箇所霊場巡拝の記

おへんろそのものが、「あく感謝を申し上げます。司教様をはじめ、高松教区の司祭、修道者、信

徒の皆さまには身に余るお厚意を賜りました事、くの方々のご厚意に支え

50ページにわたる諏訪司の巡礼記に記された、それぞれの札所における日本人の霊性を豊かに呼び覚ましてくれる深い内容に驚きを禁じ得ませんでした。

諏訪司祭はコロナの感染を避け司祭叙階の延期を余儀なくされています。どうぞお祈りください。

諏訪榮治郎司教



2020.4.12 聖堂基礎工事



2020.3.28 聖堂地鎮祭



2020.5.30 竣工式



2020.5.28 引き渡し前

月12日旧聖堂の取り壊しが完了し、69年の聖堂の役目を終えた。10月から聖堂建設の業者選定、入札が行われたが、幼稚園の建築を先行するため、建設は中断した。2020年3月27日八幡浜聖母幼稚園は再開園し、3月28日聖堂の地鎮祭を実施した。地鎮祭後は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにミサは開催されなかった。その間、建築は順調に進捗し、5月30日床面積33・16平方メートルのミニ聖堂が竣工した。5月31日の聖霊降臨の祝日に、新型コロナウイルスの影響によるミサ自粛が解除され、申



2020.6.28 諏訪司教を囲むミサ後の参加者



2020.6.28 聖堂祝福式

司祭紹介

4月に異動された司祭方を紹介します。このほかに、松山教会のトアイ・ピーター神父が福岡に転出されました。

転出された司祭

丸亀教会  
パスクアル神父



2017年10月18日から、丸亀教会で主任司祭として司牧を開始される。スペイン外国宣教会からの司祭としては一番若い(当時49歳)神父様であった。いつもニコニコと笑顔

顔を絶やさず、誰にも優しく接する姿に人柄の良さがとても感じられた。何ととってもパスクアル神父様の魅力は、御ミサの中での説教がとっても素晴らしい、ついつい話の中に引き込まれてしまう。外国籍の多い丸亀教会はまず英語からスペイン語、続いて日本語と、ペルー人の信者がいる時にはスペイン語でも交互に話され、多彩な内容で盛り上がった説教は、外国人の信者からも好評であった。また、沢山の責務を負われ、丸亀、善通寺の共同司祭はもちろんの事、教区の司教総代理であり、

事務局長であり、高松刑務所の教誨師であり、丸亀、善通寺の聖母幼稚園のチャプレン等と、その合間にもスペイン語講座や、お母さんたちを対象にした講座を行い、若者を教会に呼び寄せる活動を常に熱心に行っておられた。

転入された司祭

松山教会  
アントニオ・リー神父



時々、昔働いていた他県教会の信者さん達が、パスクアル神父様を訪ねて来られ、何処に赴任してもモテモテの神父様である。

ある日曜日、ミサで教会へ行くと、何となく教会の中の様子が変わっており、色々な物が移動して配置転換がされているのに驚き、誰がしたのだ！と聞くと神父様の言葉。我々、年配者には時々テンポが合わない時もありましたが、いつも素晴らしいアイデアとスピード感あふれるテンポで、ついついマンネリ化しそうな教会内をぐいぐいとリードして下さいました。数えればきりが無いパスクアル神父様の魅力が十分に味わう時が無いほど、短い期間でしたが、これから故郷スペインで、宣教、司牧をしながら、年老いたご両親のお世話

のために帰られると聞き、頑張ってくださいとエールを送りつつ、またいつの日か日本に帰って来られるのを待ちながら、重ねてお礼の言葉とします。どうかお元気で過ごして下さい。ありがとうございました。カトリック丸亀教会 太田 修

東讃ブロック  
カンバラ・デシテリオ神父



カンバラ神父様が、東讃ブロック協力司祭として帰ってこられました。2017年11月和歌山紀北教会(屋形町聖堂、古屋聖堂、今福聖堂、海南聖堂の四聖堂からなる教会)に異動されて、2年余りお留守にしておられました。またお会いすることができてみんな喜んでいきます。

復活祭後にこちらに着任されると間もなく、あちこち信者宅に電話をして様子を聞いて回られたとのこと、以前と変わらずお元気で精力的な神父様です。カンバラ神父様、これからもよろしくお願いたします。

聖香油ミサ

聖なる油の祝福・司祭の約束の更新が行われる

6月29日、聖ペトロ・聖パウロ使徒の祝日に高松教区の聖香油ミサが行われま



した。例年、聖週間に行われていた聖香油ミサですが、今年には新型コロナウイルス感染症流行の影響で、延期となっていたものです。

諏訪司教司式のミサには、教区内から司祭17人、助祭3人、信徒約40人が参加して、司祭及び助祭の約束の更新、病者の油と洗礼の油の祝福、聖香油の聖別が行われました。また、ミサの終わりには



約束の更新



銀祝のお祝い



聖香油の聖別

今年、司祭叙階25周年の銀祝を迎えられた聖ドミニコ修道会のファン・マヌエル・ゴンザロ神父に花束を贈りお祝いしました。

香川県のカトリック幼稚園

～学校法人聖母学園が設置している幼稚園紹介～

学校法人聖母学園理事長 鈴木 聡

皆様が通われている教会に隣接しているカトリック幼稚園についてはご存じだと思いますが、他の小教区教会に隣接しているカトリック幼稚園についてはご存じないことが多いと思いますので、ご紹介します。

香川県には「学校法人聖母学園」が設置しているカトリック幼稚園が6園あります。



- 1 長尾聖母幼稚園(長尾巡回教会に隣接)  
さぬき市長尾西681番地 Tel 0879-52-2294
- 2 高松聖母幼稚園(番町教会に隣接)  
高松市番町2丁目4番31号 Tel 087-851-2372
- 3 桜町聖母幼稚園(桜町教会に隣接)  
高松市桜町1丁目8番13号 Tel 087-831-0328
- 4 丸亀聖母幼稚園(丸亀教会に隣接)  
丸亀市幸町2丁目7番7号 Tel 0877-22-4529
- 5 善通寺聖母幼稚園(善通寺教会に隣接)  
善通寺市上吉田町4丁目9番24号 Tel 0877-62-1087
- 6 観音寺聖母幼稚園(観音寺教会に隣接)  
観音寺市昭和町1丁目6番57号 Tel 0875-23-0004

それぞれの幼稚園で制服や帽子等は異なっていますが、共通して次のことに取り組んでいます。

- 園生活全体を通して神様の心に触れること。
  - 神様はいつもみんなのすぐ近くにおいて、優しく見守ってくださっていることを園生活全体を通して子どもに伝えること。
  - 神様とお話しする心、お祈りする心を園生活全体を通して育てること。
- それぞれの幼稚園でどのような保育が行われているのか、ぜひ関心を持っていただけたらと思います。

地区・ブロックの話題

松山地区、ミサ再開、穏やかに祈れる環境づくり

松山教会は、区域内で感染者集団が発生したことを警戒し、教区より1週間遅れて6月7日、三位一体の祭日からミサを再開しました。

松山教会

のきびきびした奉仕で手際よく進んでおり、コロナ禍でも穏やかに祈れる環境づくりに努めています。

東讃ブロック、オンラインで評議会

松山教会では、集会の制限に伴い、オンラインミーティングを始めました。

松山教会

新型コロナウイルス ~教区・国内の出来事~

Table with 3 columns: 月日, 高松教区, 国内. It lists various events and dates from 1/6 to 6/16, including government announcements and church activities.

5月末に650世帯に手紙を送付。アントニオ・リー神父様の就任あいさつとともにミサ再開の要領や注意事項を伝えました。

松山教会では、集会の制限に伴い、オンラインミーティングを始めました。

間近くを要してなんとか全員接続できました。

教区広報から

教区広報委員会では、教区報・インターネットで教区内小教区の情報を幅広くお伝えしていきたいので、皆様からの情報提供をお待ちしています。

教区スケジュール

- 7月 1日 (水) 福者ベトロ岐部司祭と187殉教者
5日 (日) 年間第14主日
7日 (火) 司祭評議会 13:30
12日 (日) 年間第15主日
19日 (日) 年間第16主日
23日 (木) 海の日
24日 (金) スポーツの日
25日 (土) 聖ヤコブ使徒
20日 (水) 年間第17主日
7月下旬 宣教司牧評議会
8月 2日 (日) 年間第18主日
6日 (木) 日本カトリック平和旬間 (~15日まで)
9日 (日) 年間第19主日
12日 (水) 下田武雄師命日
15日 (土) 聖母の被昇天
高松教区司教座教会献堂記念日
16日 (日) 年間第20主日
22日 (土) 天の元后聖マリア
23日 (日) 年間第21主日
24日 (月) 聖バルトロマイ使徒
27日 (木) 佐々木光雄師命日
30日 (日) 年間第22主日

子どもと女性をまもる委員会

聖職者による性的虐待

相談窓口

電話番号: 087-831-6659

相談窓口受付時間
月曜日から金曜日(祝日除く)
午前9時~午後5時

高松教区対応チーム

み言葉の分かち合い

昨今の世相に逆らうような表現にはばかりながら、古来「人は人の中で人となる」といふ教えがある。人は一人では生きてゆけない。人は人と互いに交わることで養われ、学び合ひながら成長するのだという。信仰の分かち合いにも同じことが言える。司教教書に想う